港区教育委員会が管理する施設における防犯カメラの設置及び運用に関する基準

(目的)

第1条 この基準は、港区教育委員会がその管理する学校その他の教育機関の施設(管理 を委託する施設を含む。以下「施設」という。)において防犯カメラを設置し及び運用す るに当たり、必要な事項を定めることにより、施設を利用する者等の安全の確保及び権 利の保護を図ることを目的とする。

#### (定義)

第2条 この基準において、「防犯カメラ」とは、犯罪の予防を目的として、特定の場所に 固定して設置される撮影装置で、撮影した画像を表示し又は記録する機能を有するもの (施設の混雑状況等の把握を主目的とし、犯罪の予防を副次的目的とするものを含む。) をいう。

#### (防犯カメラ管理者等)

- 第3条 防犯カメラ管理者は、防犯カメラを設置する施設を所管する課の長(学校にあっては校長、幼稚園にあっては園長)をもって充てる。
- 2 防犯カメラ管理者は、この基準に従い、防犯カメラを適切に運用しなければならない。
- 3 防犯カメラ管理者は、防犯カメラの運用を委託により行う場合は、受託者にこの基準 を遵守させなければならない。
- 4 防犯カメラ管理者は、施設において防犯カメラを運用する者(以下「防犯カメラ取扱者」という。)を指定し、指揮監督する。
- 5 防犯カメラ管理者及び防犯カメラ取扱者(以下「防犯カメラ管理者等」という。)は、 防犯カメラにより撮影した画像(以下「画像」という。)から知ることのできた情報をみ だりに他人に漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

#### (防犯カメラの設置)

- 第4条 防犯カメラ管理者は、防犯カメラを設置するに当たっては、次に掲げる事項を遵 守しなければならない。
  - (1) 施設を利用する者等に対する犯罪の予防のため、必要最小限の台数とすること。
  - (2) 撮影範囲がこの基準の目的に照らし適切になるよう調整すること。
- 2 防犯カメラ管理者は、防犯カメラを設置し、その台数若しくは運用方法等を変更し、 又は廃止したときは、防犯カメラ設置(変更・廃止)届(第1号様式)により教育委員 会に届け出なければならない。

#### (防犯カメラの運用)

- 第5条 防犯カメラ管理者は、施設の出入口等の見やすい場所に、防犯カメラを設置している旨並びに防犯カメラ管理者の職名及び連絡先を掲示しなければならない。
- 2 防犯カメラの運用は、防犯カメラ管理者等以外の者が行ってはならない。
- 3 防犯カメラの運用は、事務室、職員室その他の防犯カメラ管理者等及び防犯カメラ管理者が許可した者以外の者が立ち入らない場所で行わなければならない。

- 4 防犯カメラの運用に当たっては、特定の個人、建物又は車両等を対象としてはならない。
- 5 防犯カメラ管理者等は、前各項に定めるもののほか、この基準の目的に照らし、不適 切又は不必要な防犯カメラの運用をしてはならない。

#### (画像及び記録媒体の管理)

- 第6条 画像の保管期間は、原則として7日以内とし、保管期間を経過した画像は、速やかに消去しなければならない。ただし、運用上これにより難い特別な事情がある場合は、防犯カメラ管理者は、教育委員会と協議の上、別に保管期間を定めることができる。
- 2 防犯カメラ管理者は、次条第1項各号に規定する場合は、前項の保管期間を期間を定めて延長することができる。
- 3 画像は、撮影時の画像のまま保管するものとし、編集し又は加工してはならない。
- 4 画像は、防犯カメラ管理者の許可を得ないで、複製し又は印刷してはならない。
- 5 防犯カメラ管理者は、画像を記録した媒体(以下「記録媒体」という。)の保管に際しては、保管状況を記録するとともに、施錠することができる保管庫に保管する等、盗難及び紛失の防止を図らなければならない。
- 6 記録媒体は、防犯カメラ管理者の許可を得ないで、防犯カメラ管理者が指定した場所 から持ち出してはならない。
- 7 記録媒体の廃棄は、破砕等の適切な方法により、記録媒体からの読み取りができない 状態にして行わなければならない。
- 8 防犯カメラ管理者は、前各項に定めるもののほか、画像及び記録媒体の管理について、 流出、漏えい、盗難、紛失等のないよう必要な措置を講じなければならない。

#### (利用及び提供の制限)

- 第7条 画像及び画像を複製し又は印刷したものその他画像に係る情報(以下「画像情報」という。)は、防犯カメラの設置目的以外の目的で利用し、又は提供してはならない。ただし、次に掲げる場合は、画像情報を提供することができる。
  - (1) 施設内で発生した特定の犯罪に関して、刑事訴訟法(昭和23年法律第131号)第197条第2項の規定に基づき、捜査機関から公文書により提供を求められた場合
  - (2) 前号のほか、法令の規定に基づき、文書により提供を求められた場合
  - (3) 区民等の生命、身体又は財産に対する危険を避けるため、緊急かつやむを得ない場合
- 2 防犯カメラ管理者は、前項ただし書の規定により画像情報を提供する場合は、その必要性を審査し、適当と認めるときは、この基準及び提供の目的に照らして必要かつ適切な範囲で画像情報を提供するものとする。
- 3 防犯カメラ管理者は、第1項ただし書の規定により画像情報を提供する場合は、画像 情報を提供する相手方に、次に掲げる事項及びこれらを遵守する旨を記載した文書を提 出させるものとする。
  - (1) この基準の目的に照らし、画像情報を適正に管理すること。
  - (2) 画像情報の提供を受けた目的以外の利用及び画像情報の第三者への無断提供を

しないこと。

- (3) 画像情報の提供を受けた目的を達した後は、速やかに記録媒体等を返却すること。
- 4 防犯カメラ管理者は、第1項ただし書の規定により画像情報を提供した場合は、防犯カメラ画像情報提供報告書(第2号様式)により、速やかに教育委員会に報告しなければならない。

#### (苦情等への対応)

第8条 防犯カメラ管理者は、区民等から防犯カメラの設置及び運用に関する苦情等を受けたときは、迅速かつ適切に対応しなければならない。

#### (運用状況の記録及び報告)

- 第9条 防犯カメラ管理者は、次に掲げる場合は、防犯カメラ運用状況記録簿(第3号様式)に記録し、年1回以上教育委員会に運用状況を報告するものとする。
  - (1) 第6条第2項の規定により、画像の保管期間を延長したとき。
  - (2) 防犯カメラ管理者の許可を得て、画像を複製し又は印刷したとき。
  - (3) 防犯カメラ管理者の許可を得て、記録媒体を指定した場所から持ち出したとき。
  - (4) 第6条第7項の規定により、記録媒体を廃棄したとき。
  - (5) 防犯カメラの設置及び運用に関する苦情等を受けたとき。
- 2 防犯カメラ管理者は、画像の流出及び漏えい並びに記録媒体の盗難、紛失等があった場合には、速やかに教育委員会に報告しなければならない。

### 付 則

- 1 この基準は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 この基準の施行の際、現に施設に設置されている防犯カメラに係る第4条第2項の規 定の適用については、同項中、「防犯カメラ管理者は、防犯カメラを設置し、その台数若 しくは運用方法等を変更し、又は廃止したときは」とあるのは、「この基準の施行の際、 現に防犯カメラを管理している防犯カメラ管理者は、当該防犯カメラについて」とする。

# 防犯カメラ設置(変更・廃止)届

(あて先) 港区教育委員会

(防犯カメラ管理者職氏名)

港区教育委員会が管理する施設における防犯カメラの設置及び運用に関する基準第4条第2項の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

施設名	
設置・変更・廃止の別	設置 ・ 変更 ・ 廃止  ※変更の場合はその内容 □ 設置位置の変更 □ 機種の変更 □ 録画機能の付加 □ 印刷機能の付加 □ 台数の増減(増: 台、減: 台) □ 運用方法の変更( ) □ そ の 他
防犯カメラ設置(変更・廃 止)年月日	年 月 日
防犯カメラの設置台数 ※設置・変更後の総台数	台
録画機能の有無	有・・無
防犯カメラ等の運用 ※該当する□にレを記入	<ul><li>□ 区職員(学校教職員を含む)が行う</li><li>□ 施設管理受託者が行う</li><li>□ 施設管理受託者から委託を受けた者が行う</li><li>□ その他( )</li></ul>
設置(変更・廃止)の理由	

記入者	所属	電 話	(	)
	氏名	FAX	(	)

年 月 日

### 防犯カメラ画像情報提供報告書

(あて先) 港区教育委員会

(防犯カメラ管理者職氏名)

港区教育委員会が管理する施設における防犯カメラの設置及び運用に関する基準第7条第1項ただし書の規定に基づき、下記のとおり画像情報を提供したので報告します。

記

提供年月日	年	月	日(	)		
施 設 名						
提供対象	-	/	) ~	年 月	日()	
	撮影の画像情					
提供方法		(テープ、デ	ィスク、	その他(		))
	(原本・					
	2 撮影画像を印刷したもの					
	3 その他(	具体的に				)
提 供 先						
提供理由	港区教育委員会が管理する施設における防犯カメラの設置及び運用に関する基準第7条第1項ただし書					
	該当する号	第1	号	第2号	第3号	
		発生年月日	年	月 日(	)	
		発生場所				
		発生事実				
	-L -	(具体的に)				
	内容					
	~ =			<b>最</b> 式 /		
記入者	所属		連絡先	電話(	)	
	氏名		~-//11/11	FAX (	)	

※港区教育委員会が管理する施設における防犯カメラの設置及び運用に関する基準第7条 第1項第1号又は第2号に該当する場合は、相手方の提出文書の写しを添付すること。

## 防犯カメラ運用状況記録簿

			防犯カメ	防犯カメ
年月日	事由	摘要	ラ取扱者	ラ管理者
——\11 H	<del>1</del> т	1回 女	7 4/1// 1	確認印
	 □画像保管期間の延長			コートロート
	□画像保育期間の延長			
	□□□隊の後表・中間□□記録媒体の持出し			
	□記録媒体の廃棄			
	□苦情等の受付			
	□画像保管期間の延長			
	□画像の複製・印刷			
	□記録媒体の持出し			
	□記録媒体の廃棄			
	□苦情等の受付			
	□画像保管期間の延長			
	□画像の複製・印刷			
	□記録媒体の持出し			
	□記録媒体の廃棄			
	□苦情等の受付			
	□画像保管期間の延長			
	□画像の複製・印刷			
• •	□記録媒体の持出し			
	□記録媒体の廃棄			
	□苦情等の受付			
	□画像保管期間の延長			
	□画像の複製・印刷			
• •	□記録媒体の持出し			
	□記録媒体の廃棄			
	□苦情等の受付			
	□画像保管期間の延長			
	□画像の複製・印刷			
• •	□記録媒体の持出し			
	□記録媒体の廃棄			
	□苦情等の受付 □画像保管期間の延長			
	□画像保官期间の延長			
	□□■像の複製・印刷□□記録媒体の持出し			
•	□記録媒体の持出し   □記録媒体の廃棄			
	□記越媒体の廃棄   □苦情等の受付			
	□画像保管期間の延長			
	□□■像保官期間の延長 □□■像の複製・印刷			
1	□□■塚の検製・印刷 □記録媒体の持出し			
	□記録媒体の廃棄			
	□苦情等の受付			
	ーロロッッヘロ		l	

### 摘要欄の記入の仕方

- (1) 画像保管期間の延長:対象(○年○月○日撮影分)、延長した期日又は期間及び延長理由 (2) 画像の複製・印刷:複製した対象(○年○月○日撮影分)、枚数及び複製理由 (3) 画像の室外持出し:室外持出しをした対象(○年○月○日撮影分)及び持出し理由 (4) 記録媒体の廃棄:廃棄した媒体の数、廃棄方法及び廃棄理由 (5) 苦情等の受付:苦情等申立者(氏名・匿名)、苦情等の内容